

組合だより JA おからく

'22 **11** 月号
vol.245

令和4年11月14日発行

発行：おかやま酪農業協同組合
責任者：小椋 孝史
津山市川崎94-1
☎(0868)26-1101

令和3年度

「牛乳大好き！絵画コンクール」受賞作品



優秀賞 教育長賞 倉敷市立倉敷西小学校3年 絵画 彩
— 絵の説明 — わたしは、牛にゆうがすぎです。だから牛にゆうを作ってる牛に金メダル
をあげました。

上期実績の報告について

本年度、全国の上期生乳生産は、需給均衡対策により99・9%台とやや減産基調となつています。しかし、脱脂粉乳・バター在庫は、依然過剰な状態が恒常化しており、11月から飲用向け乳価は値上がりするものの、乳業メーカーは、学校給食牛乳の供給が停止となる年末年始・年度末の需給状況は、昨年以上に緩和すると見込んでおり、処理不可能乳が発生する恐れが高まると見通しています。

配合飼料価格はウクライナ侵攻や円安の影響を受け急騰し、輸入粗飼料も4年度産の価格が大きく値上がりしています。また、大手畜産会社の倒産を機にF1・ホル雄仔牛価格は大幅に下落しています。

本組合の生乳生産は、上期5戸の廃業にも係わらず、生乳生産は前年比98・1%計画比101・0%で堅調に推移しています。

今夏は7月からの酷暑の影響で、8月の乳量は大きく減少し、9月以降徐々に回復したものの、前年に比べ生乳生産は落ち込んでいます。

下期に向けて、さらなる乳質改善に取り組み、今年度事業計画

○生乳生産量 95,000t

○購買取扱数量 64,500t
○流通取扱数量 8,700頭
の達成に向けて、組合員の皆様のご協力のもと役員一丸となり事業展開を進めてまいります。
以下に上期の事業実績の概要を報告いたします。

1. 販売事業

生乳取扱計画数量は、95,000tに対し、上期実績は47,957t（進捗率50・5%）となりました。

生乳販売高は、補給金を含め56億6,355万円でした。基本乳価は昨年同期と比較して0・21円増となりました。年間利益計画3億5,902万円に対し、1億9,218万円（計画比53・5%）となりました。

2. 購買事業

購買取扱計画数量は、64,500t、供給高44億3,490万円に対し、上期実績は数量で31,475t（計画比48・8%）と減少しましたが、供給高は飼料価格高騰のため24億2,969万円（計画比54・8%）となりました。

利益は年間計画の9,400万円

令和4年度上期事業実績

（単位：円、※は税引前当期利益）

	収 益	費 用	利 益	損益年間計画	計画比(%)
販 売 事 業	542,819,426	350,637,526	192,181,900	359,019,000	53.5
購 買 事 業	2,486,384,532	2,436,466,417	49,918,115	94,000,000	53.1
乳 牛 流 通 事 業	1,092,043,533	1,078,543,933	13,499,600	25,460,000	53.0
育 成 牧 場 事 業	8,458,085	8,057,662	400,423	507,000	79.0
生 産 支 援 事 業	28,996,858	28,195,081	801,777	△ 2,600,000	△ 30.8
酪 農 ハ ル パ ー 事 業	46,469,850	46,419,383	50,467	248,000	20.3
改 良 登 録 事 業	4,046,609	2,660,264	1,386,345	2,570,000	53.9
凍 結 精 液 事 業	41,095,430	38,323,211	2,772,219	7,000,000	39.6
牛 群 検 定 事 業	15,310,650	14,238,319	1,072,331	2,292,000	46.8
診 療 事 業	57,709,853	48,049,955	9,659,898	23,900,000	40.4
受 精 卵 移 植 事 業	26,029,575	23,770,950	2,258,625	3,980,000	56.7
事 業 管 理 費		250,610,238	△ 250,610,238	△ 511,201,400	49.0
そ の 他	33,165,642	195,072,712	△ 161,907,070	21,150,000	△ 765.5
合 計	4,382,530,043	4,521,045,651	※△ 138,515,608	※ 26,324,600	△ 526.2

に対し、4,992万円（計画比53・1％）となりました。さらなるご利用をお願いします。

3. 流通・育成牧場事業

流通取扱計画頭数は8,700頭、金額で20億7,116万円に対し、頭数で4,396頭（計画比50・5％）、金額で10億8,596万円（計画比52・4％）となりました。年間利益計画2,546万円に対し1,350万円（計画比53・0％）となりました。

育成牧場事業は、年間利益計画の51万円に対し、40万円（計画比79・0％）となりました。

4. 生産支援事業

生産支援事業収入の主体は、戸数割・乳量割賦課金となります。これに営農改善事業収入を含めた上期収入合計は、2,900万円（計画比39・7％）となりました。

費用としては、各活動組織への助成や負担金などの組織活動費が490万円（計画比54・5％）となりました。

営農改善事業費は2,318万円、うち乳質改善費692万円、自家生産牛助成746万円、搾乳牛更新対策費284万円、ヘルパー事業対策費300万円などとなっています。

す。

費用合計は、2,820万円（計画比37・3％）なり、上期の収支差額は80万円のプラスとなりました。

5. 酪農ヘルパー事業

利用組合員は153戸、総利用日数は2,367・5日で一戸平均15・5日の利用をいただきました。

専任ヘルパー職員は17名で、一名平均125・9日の出役日数となりました。臨時ヘルパー職員11名の出役日数は総利用日数の9・9％に当たる234日となりました。

上期収支は5万円のプラスとなりました。

6. 牛群検定事業

牛群検定は、月平均129・3戸（計画比47・8％）、検定頭数は、5,719頭（検定率52・5％）となりました。牛群検定事業の差引利益は107万円（計画比46・8％）となりました。

7. 改良登録事業

上期の血统登録件数は一般、自動を合わせて789件、移動・DNA検査・再交付等は129件、上期の件数918件（計画比44・6％）となりました。改良登録事業の差引利益は139万円（計画比53・9％）

となりました。

8. 凍結精液事業

精液取扱本数は、11,480本（計画比54・7％）、そのうち乳牛選別精液1,029本を取り扱いました。凍結精液事業の差引利益は277万円（計画比39・6％）となりました。

9. 診療事業

診療件数は、2,418件（計画比40・3％）でした。差引利益は直売薬品の斡旋等を含め966万円（計画比40・4％）となりました。

10. 受精卵移植事業

受精卵移植事業は、受精卵移植件数206件で、差引利益は受精卵販売等を含め226万円（計画比56・7％）となりました。

11. 経営支援事業

国の助成事業「中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業」「畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）」「畜産経営体生産性向上対策事業（畜産ICT事業）」「酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（楽酪GO事業）」「畜産高度化支援リース事業」「堆肥舎等長寿命化推進事業」「酪農経営災害

緊急支援対策事業（非常用電源事業）」「畜産・酪農生産力強化対策事業、和牛遺伝資源流出防止対策緊急支援事業（ETクラスター事業）」「環境負荷軽減型持続的生産支援事業（エコ畜事業）」に取り組みました。

12. 経理

上期の貸出金残高は、証書貸出金他9,554万円です。昨年度同期に比べ1,429万円減少となりました。年間利益計画420万円に対し、差引利益186万円（計画比44・2％）となりました。

13. 事業管理費

本年度計画5億1,120万円に対し、2億5,061万円（計画比49・0％）となりました。人件費については、1億9,597万円（計画比48・6％）で推移しています。更なる削減に努めてまいります。

14. その他

酪農窮状支援対策として18,760万円支出しました。



令和4年度「牛乳・乳製品利用料理コンクール岡山県大会」開催

10月15日、牛乳・乳製品利用料理コンクール岡山大会（岡山県酪農乳業協会主催）が、岡山市南区浦安本町（公財）岡山県学校給食会で行われました。

この料理コンクールは、牛乳・乳製品の消費拡大につなげるため、県下の高校生以上を対象に毎年開催しており、今年が第43回となります。応募作品数は559点（昨年度629点）でした。



受賞者の皆さんと審査員の先生方

応募の中から、9月28日の書類審査で選考された10名が出席し、1時間の制限時間内で、牛乳・バター・生クリーム・スキムミルクを使い、工夫を凝らしたとても美味しいオリジナル料理を作っていました。

審査は、政木クッキングスクール校長 政木信昭先生、岡山県学校給食会 向井重明先生、岡山県栄養士会 春名美智子先生、岡山県学校栄養士会 舟彩美先生の4名が味や普及性、獨創性を基準に行いました。

厳選な審査の結果、最優秀賞には、岡山県立高梁高等学校2年 犬飼柑菜さんの『やさしい味のミルク鶏チリソース』、優秀賞は、岡山県立総社高等学校2年 福田眞子さんの『カルボナーラ風濃厚雲ドリア』が選ばれました。お二人は、11月19日の中国大会へ出場されます。

（事務局 生乳課）
「牛乳・乳製品利用料理コンクール岡山県大会」受賞者
 （敬称略）

最優秀賞

岡山県立高梁高等学校2年

犬飼 柑菜

やさしい味の

ミルク鶏チリソース

優秀賞

岡山県立総社高等学校2年

福田 眞子

カルボナーラ風濃厚雲ドリア

優良賞

岡山県立津山東高等学校3年

菅尾 向陽

米粉のベシヤメルと

地場野菜のラザニア風

ミルクীগラタン

岡山県立岡山南高等学校2年

岩崎 希帆

ホワイトソースと

鶏だしスープのフォー

倉敷翠松高等学校1年

水野 遥音

ミルクあんかけチャーハン

岡山県立邑久高等学校1年

小野田愛望

高野豆腐レンチトースト

岡山県立興陽高等学校1年

島村 果凜

なすのステーキの

ミルク野菜あんかけ

岡山県立倉敷中央高等学校1年

株本 星奈

超健康的なアボカドスープと

やさいの花束

岡山県立倉敷鷺羽高等学校2年

藤井 光淳

とろろり もっちり

ホワイト揚げ豆腐

岡山県立津山高等学校1年

河井 乙葵

ミートボールの

グラタンシチュー



岡山県立総社高等学校2年 福田 眞子



岡山県立高梁高等学校2年 犬飼 柑菜

令和4年度

「牛乳大好き！絵画コンクール」審査会開催

「牛乳大好き！絵画コンクール」と題して、酪農・乳業に関心を持ち、牛乳への理解をより深めるため、夏休みを利用して絵画を募集しました。

この絵画コンクールは、岡山県酪農乳業協会主催で、今年で16回目となります。県下の小学校・中学校・特別支援学校の児童・生徒の皆さんから、応募総数5,670点もの作品が寄せられました。



審査風景

審査会は、10月12日、岡山市内で行い、県下の小・中学校の先生方に主審査をお願いし、計15名の審査員で、最優秀賞（県知事賞）2点・優秀賞（県教育長賞）9点・優良賞（協会長賞）34点・入選180点を選出しました。

今年もたくさんのお応募があり、どれも甲乙つけがたいものばかりでした。子どもたちの発想・ユーモアあふれる作品に驚かされました。

審査員の先生方からは、「ユニークな作品」「牛がおもしろいと思った作品」「作品にメッセージ性があるので」「模倣からオリジナルに変わっている」などの感想をいただきました。

また、最優秀賞・優秀賞及び優良賞の作品は1月の給食週間のポスターになり、各学校に配布されます。また、酪農乳業協会のホームページに入選以上の作品が掲載されます。（令和5年1月頃）

少しでも多くの方々に子どもたちの「牛が好き・牛乳が好き！」という思いの絵を観ていただけたらと思います。

（事務局 生乳課）

「牛乳大好き！絵画コンクール」

受賞者
（敬称略）

最優秀賞（岡山県知事賞）

小学生の部

朝日学園朝日塾小学校2年

中学生の部

岡山市立福南中学校3年

小学生の部

岡山市立南輝小学校1年

優秀賞（岡山県教育委員会教育長賞）

小学生の部

岡山市立南輝小学校1年

小学生の部

倉敷市立長尾小学校2年

小学生の部

総社市立山手小学校3年

小学生の部

笠岡市立城見小学校4年

小学生の部

倉敷市立緑丘小学校5年

小学生の部

岡山市立岡山中央小学校

小学生の部

守屋 昌紀 6年

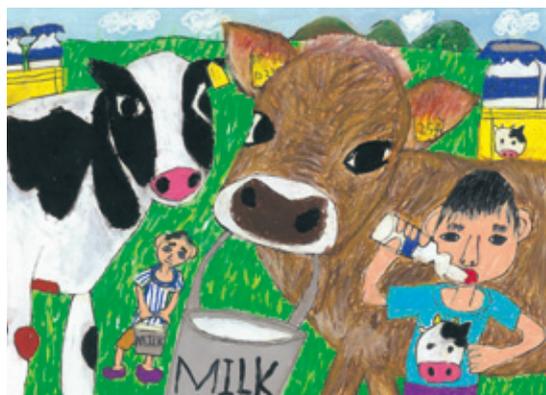
中学生の部

岡山市立福田中学校1年

大西 瑚々



最優秀賞
中山花穂さんの作品



最優秀賞
脇隆一郎さんの作品

倉敷市立東陽中学校2年

中嶋 夕月

岡山市立桑田中学校3年

都津川真由

さ・機能性に優れた全卵粉末配合・ビタミン、ミネラル添加、お腹の調子を整える乳酸菌、ビフィズス菌配合といった特徴があります。

○GSPの利用方法

子牛に必要な初乳の給与量は生時体重によって変わりますが、ホルスタインの雌（約45kg）であれば、GSP3袋給与を推奨しております。GSPのパンフレットに記載されている給与例を紹介すると、1回目は出生後すぐ2袋を2ℓの45℃のお湯で溶かし、40℃前後まで冷ましてから給与してください。2回目は出生6〜8時間後1袋を1回目と同様の方法で給与してください。

○まとめ

子牛の発育が遅れると、大きな経済損失（事故・疾病・将来の生産性の低下）を生み出すことになりま

参考資料

初乳はとっても大切／家畜技術情報／NOSA I北海道（北海道農業共済組合）／NOSA I北海道（北海道農業共済組合）（nosai-do.or.jp）

「供卵牛情報と採卵計画（12月分）」について

岡山県農林水産総合センター 畜産研究所

12月の採卵計画をお知らせします。

ご利用の場合やより詳細な情報が必要な場合は、最寄りの家畜保健衛生所、受精卵移植師の方等にご相談ください。なお、供卵牛の評価を牛群検定成績から行うため、検定参加農家の方を譲渡対象としています。また、採卵予定日や交配予定種雄牛は牛の体調・精液の確保状況等により、急遽変更になる場合があります。あらかじめご了承願います。来月1月はお休みし、次回の採卵は2月9日(木)を予定しています。※ご要望の際は、畜産研究所までご連絡ください。

交配情報	供卵牛の遺伝能力評価等	採卵予定日
<p>♀：OAC ジュリエット ブルーマスター ジータ (ジュリエット) 1378071128</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳脂率を改善したい人におすすめ ・低体細胞数スコア、短い空胎日数 ・中型で乳器良く、大人しく、搾り易い！ 	<p>GEBV</p> <p>総合指数 2% 2044</p> <p>年齢 05-01 体高 155.3cm 体長 177.5cm</p>	12/8
<p>♂：ピーク アルタ ゴープロ ET (米TPI第12位)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大柄だが、高い飼料効率 ・安定のヒーリクス産子 ・Totalで欠点の少ない種雄牛 	<p>GEBV</p> <p>総合指数 4% 1743</p> <p>年齢 04-06 体高 155.0cm 体長 183.4cm</p>	
<p>♀：OAC アンジェリーナ ヨダー アシス アンジェラ ET (アリー) 1546371371</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳脂率を改善したい人におすすめ ・病気知らず、手間かからない、飼いやすい！ ・繁殖数値は悪いが…（実は結構付きます！） 	<p>GEBV</p> <p>総合指数 4% 1743</p> <p>年齢 04-06 体高 155.0cm 体長 183.4cm</p>	
<p>♂：ウエストコースト アルコーブ ET (加LPI第1位)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LPIトップ（2022-08期） ・高乳量、高乳脂量！ ・安産型 	<p>GEBV</p> <p>総合指数 4% 1743</p> <p>年齢 04-06 体高 155.0cm 体長 183.4cm</p>	

※GEBV：EBV+ゲノミックの評価値です。

血乳の混入に注意!!

令和2年度～4年度8月の約2年半の間、血乳による廃棄事故は14件発生!

血乳の原因と改善方法

1. 外傷性(ケガ)の原因

打撲・転倒、乳頭の損傷等による外的要因が加わり出血するもの

・改善方法

牛床やパドック内での滑転防止や打撲に繋がるような障害物の撤去・補改修、または有刺鉄線等による損傷防止策をとる

2. 内因性(生理的)な原因

分娩直後の泌乳開始時期の急激な乳房腫脹により乳房内の血管が拡張・破綻し血液が漏出するもの
乳房炎や周産期病(ケトーシス、低Ca症、産褥熱etc…)を併発している場合が多く要因として酸化ストレスが関与している場合が多い

酸化ストレス

分娩前後の牛では“活性酸素”という物質が多量に生成される。活性酸素は体内に入る細菌を酸化させて撃退する「免疫機能」の一部として作用するが、細胞組織を破壊する性質があり、増えすぎると乳房内の毛細血管なども損傷してしまう

血乳を出荷しないために…

- ①搾乳時に乳房・乳頭の状態や前搾りの乳を確認
⇒異常があればバケツミルカーで別搾乳をする
- ②搾乳終了後、ミルカー洗浄前に必ずミルクフィルターの血痕の有無を確認
⇒血痕があればバルク乳のサンプルを採取し視覚検査あるいは依頼検査に出す
- ③泌乳初期の牛の搾乳には特に注意して対応(ミルクフィルターに問題がなくても要注意!!)

血乳の発生予防

酸化ストレスを緩和する抗酸化剤として“ビタミンE”があります。乾乳後期にビタミンEを十分に給与することで酸化ストレスが緩和され、結果的に血乳の軽減につながります。また、ビタミンEには免疫機能を強化する作用もあり、乳房浮腫、乳房炎、後産停滞の抑制効果も知られています

乾乳後期牛(分娩前21日間): ビタミンEとして3,000~4,000IU/日給与(血中ビタミンE濃度は300~600 μ g/dlの範囲が目安)

(参考・引用文献:「かほだより(平成29年8月発行)」長野県松本家畜保健衛生所 中信家畜産物衛生指導協会)

令和4年度期中における新たな拠出金について

すでに、文書でご案内のとおり、酪農情勢は11月より10円の値上げが決定されたものの、牛乳乳製品の小売価格値上げは、さらなる需要の減退の恐れがあり、生産者団体側で取り組む需給改善対策が急務となっております。中央酪農会議理事会において早期抑制対策の追加実施が決定され、管内においても出荷抑制対策(低能力牛淘汰奨励)を実施し、その財源としての拠出をお願いすることとなりました。

厳しい状況下ではありますが、足元の生乳需給環境を改善するための必要な措置としてご理解ご協力をお願い申し上げます。

追加実施される出荷抑制対策(低能力牛淘汰奨励)における中央拠出金

- ・拠出金名称
「酪農経営改善・需給均衡対策事業賦課金(追加対策分)」
 - ・事業内容
本年11月からの飲用等向け乳価の値上げ実施に関して、需要が減少することを想定し、年末年始期や春休みに向けて処理不可能乳の発生を回避するため生産者サイドで追加的な一時生産抑制に取り組むこととなった。奨励金財源確保のため11月分乳代より新たな生産者拠出金を求め、追加実施する低能力牛の早期淘汰に協力した生産者に1頭当たり50,000円以内の奨励金を支払う。都府県全体で7,100頭の追加実施を目標。
 - ・拠出金単価
飲用等向け生乳1kg当たり0.35円/kg(全生乳換算で約0.33円/kg)(消費税の扱いは内税)
- ※販売乳量並びに用途別処理量により請求されるため乳代精算書上では単価が一致せず、月々変動することに留意
- ・拠出期間
令和4年11月分から令和5年3月分までの5ヶ月間の控除

「フードバンク岡山」へ

県産牛乳を贈呈

10月19日、「NPO法人フードバンク岡山」へ県産100%牛乳5,000本、スキムミルク粉2,500個、育児用液体ミルク2,500個の贈呈式を行いました。事業費は900万円。

県産牛乳・乳製品を活用した社会福祉等貢献事業を活用した取り組みで、岡山県から委託を受けた岡山県酪農乳業協会が、新型コロナウイルス



フードバンク岡山の方々と長恒会長・万代部長

スの影響による生活困窮者に対する支援の一助として県内の老人ホームやデイケアセンター等の福祉施設、子ども食堂や擁護学校等県内の数十ヶ所へ牛乳やスキムスティック・育児用液体ミルクを要望により順次無料配布をしました。

贈呈式ではフードバンク岡山の糸山智栄理事長に、乳業協会の長恒会長より牛乳の詰合せセットを、岡山県農林水産部の万代部長より目録を贈呈していただきました。

長恒会長より「牛乳はCaをたくさん摂取できる食品のひとつであり、子どもたちが心身共に健康に育つためにはなくてはならないものです。日頃から牛乳を積極的に飲んでいただきたいと思います。」と挨拶されました。

糸山理事長より「大変ありがたいです。フードバンクからはいろいろなものが提供されるのですが、なかなか栄養バランスがとれたものは少ない。子どもたちは特に牛乳が大好きなのでとても喜んでいきます」と謝意を述べられました。

今回の支援により、施設の皆様が健康に留意し、安心して暮らしていただければと心より願います。

(岡山県酪農乳業協会事務局長)

金時祭り代替イベント

畜産フェア開催

名前が若干違いますが、皆様お馴染みの勝央町最大のイベントが3年ぶりに帰ってきました。

金時祭は、昭和57年、町内での金太郎像の除幕を祝って、町活性化事業の一環として始められたお祭りです。今年も例年と違い、ノースヴィレッジにて開催されました。芝生に並ぶたくさんブースや食べたり寝転んだりしているお客さんの姿をみるのは、とても新鮮な光景でした。

勝央町酪農組合は牛串の販売、女性部はアンケートと、牛乳およびレシピの配布を行いました。「久しぶりだから人がくるかなあ」と皆さ



大人気の牛串!!

ん心配されていましたがなんのことはありません、お祭り開始から行列ができて大忙しでした。いつもなら1,500本用意している牛串も、今年は800本だったため、大盛況のうちに売り切れてしまいました。「この牛串が毎回売り上げ一位ですけん」という役場の職員さんも認める人気は流石でした。女性部も同じく行列が絶えず、牛乳消費に関するアンケートにも非常に多くのお客さんが協力してくれました。

「牛乳くささい」という小さなお客さんも、一所懸命アンケートに答えてくれていました。当日は少し肌寒いくらいで、牛串も牛乳もなくなった12時以降は、残った炭が会場皆さんを暖めるのに活躍していました(かき氷を販売されていたブースはこの寒さに涙したかもしれせん...)。

予想を裏切る大盛況ぶりでしたが、多くの酪農家さん、関係者の皆様、OBの方々などにお手伝いいただいたおかげで、無事に終えることができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。

(津山支所)

奈義町農林業祭開催される

会場にあふれる人の多さから、いかに皆さんがこのお祭りを楽しみにしていたかがひしひしと伝わってきました。

10月23日、奈義町中央広場にて3年ぶりとなった奈義町農林業祭が開催されました。このお祭りは、奈義町で生産された安心・安全な農林産物を消費者にPRするお祭りです。木材や木の実でつくる可愛いクラフトワークや「黒豚」「奈義ビーフ」の焼き串販売など、奈義町の特産品・畜産物等の販売などを行うテント村が多数出展されました。今年はずの稲葉さんネタでおなじみのお笑い芸人「ザ・ピーチ」のお二人を招き、イベントを盛大に盛り上げてく



流麗な「龍神獅子」

れていました。

奈義町酪農女性部の皆さんは手作りパウンドケーキ、牛乳とコーヒー牛乳の販売を行いました。例年より短い開催時間だったため、いつもより少なめに用意されていたパウンドケーキ。お祭りスタートから列ができて、1時間も経たないうちに売り切れてしまいました。10時前から「もう売ってくれますか?」と言われるお客さんもおられ、その人気の程がうかがえました。牛乳・コーヒー牛乳もなんとか足りて、12時前で完売しました。合わせてお客さんに配った牛乳レシピも、たくさんの方が手に取ってくださいました。飲んでヨシ、お菓子にヨシ：皆さんの活動を引きっかけに牛乳ファンが増えることを願うばかりです。

2時間という短い時間でしたが、開始から終了まで常に賑わっていたお祭りでした。やっぱりお祭りって、いいもんですね。

最後になりましたが、奈義町酪農女性部の皆さんには、前日のパウンドケーキ製作、当日の販売等で大変お世話になりました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

(津山支所)

ひろば

自分の趣味？

事業本部流通課

奥野 信介

私の自宅の横には、小さな家庭菜園があります。

毎年、季節になるとホームセンターに行き、今年は何を植えようかと悩みます。最近では、春にスイートコーンを半分植えて、その残りにタマネギを育てています。昨年からは、タマネギを種から育てているのですが、

1年目はYouTubeなどで調べての挑戦でした。途中病気がかかったりもしましたが、ビギナーズラックで収穫までに至りました。

2年目となる今年9月にまいた種は発芽したものの、秋の寒さか…病気ににかかっているのか…大きくありません。肥料をあげたり、土に埋めて少しでも暖かくしたりといろいろと試しています。



野菜とはいえ生き物であるため、その年々により違うできになります。なかなか手ごわいですが、これからも5人家族の支えの一部になるべく、いろいろ試してみようと思います。おからく流通課担当者としての仕事も頑張っていきたいと思っていますので、今後もしもご指導等よろしくお願ひします。

備前地区青年部・女性部 西大寺駅前にて消費拡大活動

10月25日の16時から青年部・女性部6名と職員3名で西大寺駅前消費拡大のための牛乳の無料配布を行いました。



西大寺駅前での牛乳配布

多くの人に受け取ってもらえるように牛の着ぐるみを着るなど、みんなで協力してミルクフェアのチラシと一緒に配布しました。

学校帰りの高校生が多く、ほとんどの人に喜んで受け取ってもらうことができて嬉しかったです。

話上手な部員の方が、高校生に直接いろいろと質問しておられました。学校給食が終わっても普段から牛乳を飲んでいると答える学生が多くみられ、抹茶の粉と混ぜて飲むなど、牛乳が日常生活に欠かせない飲み物になっていると実感することができました。11月から牛乳が値上がりしますが、今後も消費者に理解していただけるように消費拡大活動を行っていききたいと思えます。

お忙しい中、部員の方にはご協力いただきありがとうございます。

(西大寺事務所)

お礼

このたび、瀬戸内市 豊田仁美様より見舞返礼金として、津山市 藤木勝美様より香典返礼金として、(二財) おからく教育振興会に金一封をご寄付いただきました。

事業主旨に従い、有効に活用させていただきます。ありがとうございます。

理事 会 報 告

令和4年9月29日、第263回理事会を理事11名、監事3名が出席し、開催した。

長恒組合長より酪農一般情勢等について報告された。

その後、次の事項を協議し、決定した。

○令和4年度生乳需給安定化対策について

令和4年度8月の生乳需給安定化対策の進捗状況等について報告した。

○育児休業等規程、介護休業等規程の一部変更について

改正育児・介護休業法に伴い、育児休業の分割取得、1歳以降の育児休業再取得、出生時育児休業新設に伴う内容などの規定及びその他関連様式を整理し、就業規則等について一部変更することを承認した。

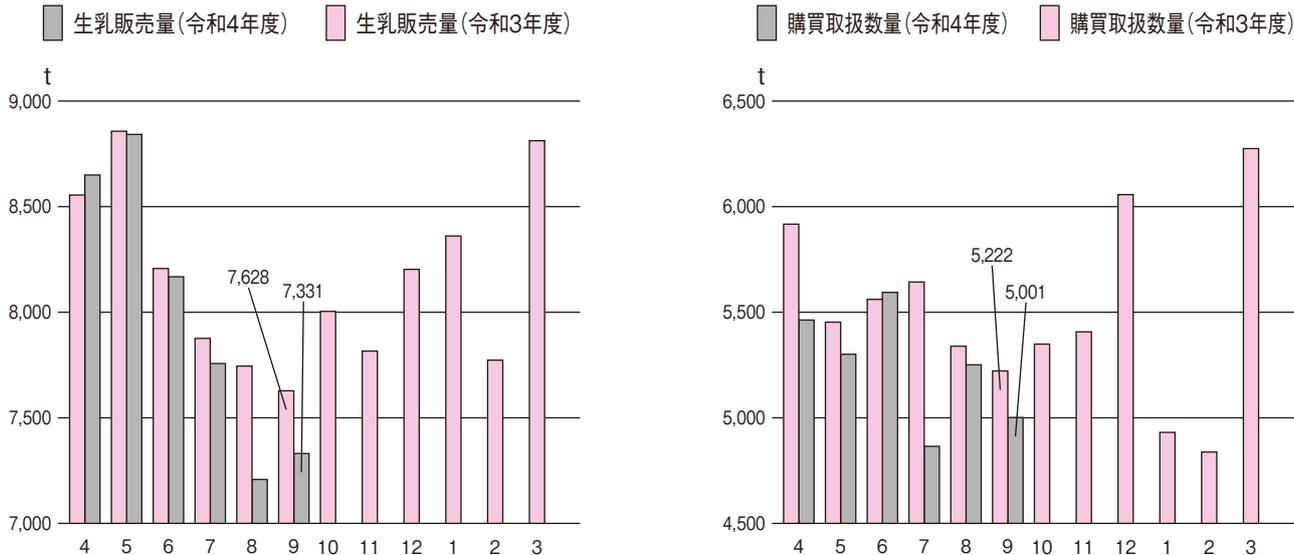
○集乳車流量計の修理について
集乳車流量計の修理について内容

を協議し、修理することを決定した。

○報告事項
定例監事監査の日程について、きびじ酪農運輸(株)への支援について、鏡野CS血乳検査手順の変更について、未収金利息の免除について、岡山県畜産共進会に係るスケジュール等について、おかやまミルクフェア実施概要について報告した。



おからく事業実績



生乳統計

※中央酪農会議速報より抜粋

地域	月	生産量(トン)	用途別処理量(トン)			前年比(%)			
			飲用乳等向け	乳製品等向け	その他	生産	飲用	乳製品	その他
全国	9	569,438	311,759	116,665	141,014	98.2	98.4	94.6	100.4
	4~9	3,630,489	1,836,993	913,545	879,945	100.0	98.1	102.0	101.8
岡山県	9	7,320	7,131	112	77	96.0	96.2	95.7	83.7
	4~9	47,859	45,619	1,718	522	98.1	97.6	119.9	88.9
北海道	9	330,843	86,152	108,232	136,350	98.0	96.7	96.2	100.0



11月の主な行事

- 3日 おかやまミルクフェア2022
- 8日 定例監事監査(～9日)
フレッシュミズ研修会
- 15日 牛群審査・体型調査(～21日)
- 18日 備南地区女性部(ルピナス会)
- 21日 美作地区女性部交流会
- 22日 管理職会議
- 24日 酪友フォーラム(～25日)
- 28日 理事会

北海道初妊牛価格

10月については、飼料高と副産物価格の低迷が続く中、生乳生産の先行きも不透明で導入意欲は低調な状況が続き、平均価格は税込45万5千円(前月比1万4千円安)と弱含みで推移しました。

11月については、下牧を迎えて出回り頭数は前月と並んで年間で最も多くなる時期であるものの、生産情勢は上向く要素が見込めず、引き続き更新需要中心の引き合いとなることから、相場は持ち合いで推移することが予想されます。